



製造現場のデジタルツイン  
(本社工場の3Dモデル)

- 本社所在地：福島県伊達市坂ノ下15
- 事業概要：電子機器の開発、製造、販売、修理
- 常時使用する従業員：284名  
(2024年12月時点)
- 現在の売上高：43億円  
(2024年12月期)
- 法人番号：2380001002501
- Web：<https://asahi-gp.co.jp/denshi/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
菅野 寿夫

## NEW FACTORY—未来をつくる工場

当社は電子基板実装から組立加工まで一貫して手がける技術の専門家集団として、お客様の開発から製造、流通に至る全工程を高度にサポートしてまいりました。技術者一人ひとりの専門性向上に継続的に投資し、その高度な人材力を基盤に、ロボット関連など成長分野において顧客企業や地域パートナーとの共同開発を加速させます。私たちの技術と情熱が、これまでにない価値を生み出し、100億円企業として産業の未来に貢献する原動力となることを確信しています。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2033年の100億円達成に向け、国内大手メーカーとの強固な信頼関係を活かし、車載・産業機器分野で生産能力を大幅拡充します。福島県工場増築で2倍超のキャパシティを実現し、ベンチャー支援とロボティクス技術開発を通じて「技術実現力のハブ」として持続的成長を目指します。

### 課題

- ・生産量増加に対応する部品調達先の拡充と、安定供給・コスト最適化の両立。
- ・生産規模拡大に伴う品質水準維持と、IATF16949等認証の継続的管理体制強化。
- ・福島県での事業拡大に必要な優秀人材の地域定着と、Uターン・Iターン促進。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・福島県内工場増築・増設により既存2拠点の製造キャパシティを大幅拡充し、大手メーカーからの受注拡大に対応。
- ・最新SMT設備導入と0201サイズ以下の次世代部品対応、AI活用による品質管理システム高度化で競争力強化。
- ・ベンチャー企業向け開発支援サービス事業化を推進し、設計・試作から量産まで一貫した受託開発体制を構築。
- ・DX・IoT技術でスマートファクトリー化を推進し、デジタルツイン導入と生産データ分析で製造プロセス最適化を実現。

### 実施体制

- ・東北エリア製造業クラスターの中核企業を目指し、地域サプライヤー育成と協力企業ネットワーク構築により、競争力ある地域製造エコシステムを形成する。
- ・設備メーカーとの技術開発パートナーシップを締結し、超微細部品実装技術の共同開発と専用設備のカスタマイズを通じて技術的優位性を確立する。
- ・生産設備からのリアルタイムデータ収集システム構築のため、既存設備へのIoTセンサー後付け等の具体的取組。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

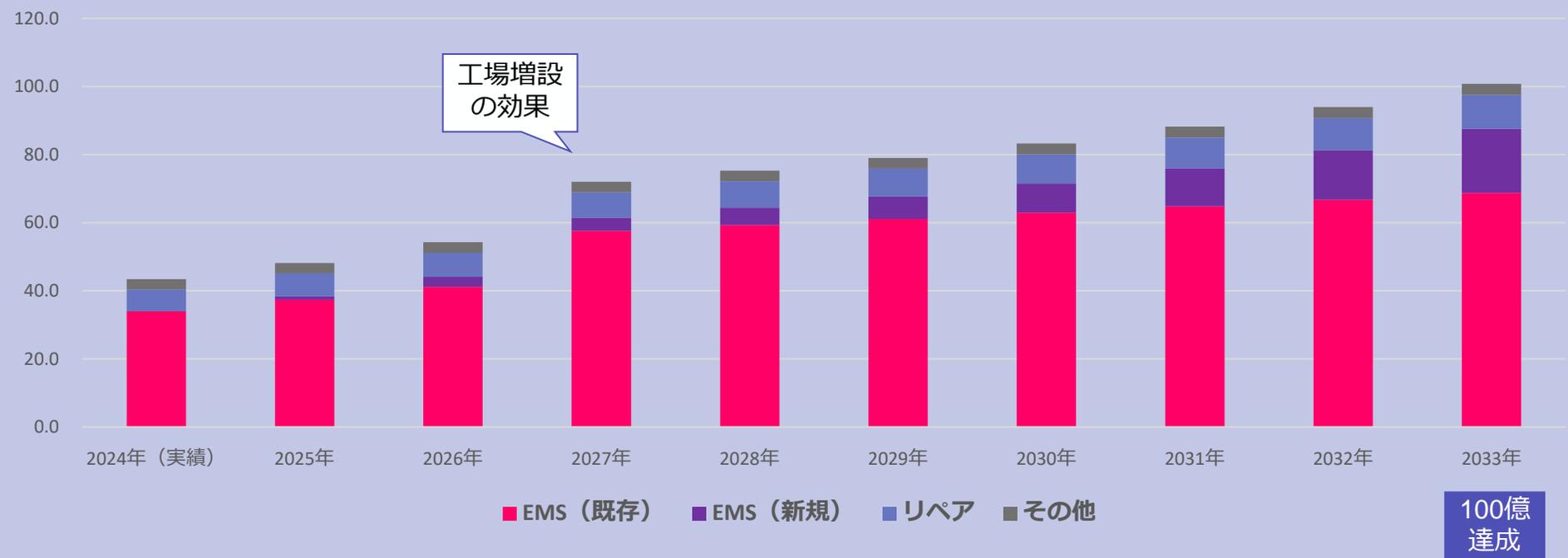
売上高100億円実現の目標の詳細

当社の事業部門は、以下の通り、EMS（ものづくり）事業とリペア事業の大きく2つに区分されます。工場増設を成長エンジンとして、各事業部門における収益基盤の拡張を計画しています。

・EMS事業は、電子機器の開発から製造に至るまでワンストップ対応を提供する体制を構築しており、特に基板実装、組立工程、検査機・治工具の内製化により、顧客のニーズに迅速かつ柔軟に対応しています。大手電器メーカーや自動車電装メーカーとの長期協力関係とISO認証が品質保証体制を支えています。

近年力を入れているベンチャー企業支援は、スタートアップへの設計・試作から量産まで一貫した開発支援を通じて、EMS部門における新規取引先の開拓に貢献します。これまで培った高度な実装技術とワンストップサービス能力を活かし、革新的なアイデアを持つベンチャー企業のパートナーとして、技術実現の橋渡し役を果たしながら、当社の取引先ポートフォリオの多様化と拡大を推進しています。

・リペア事業は、電子機器の単純な故障修理にとどまらず、電子基板や携帯電話パネルの高難度修理において、他社が対応困難とする案件にも独自技術で応えています。液晶パネルやタッチパネルの分離・交換、部品レベルでの分解・再生サービスを提供し、顧客のコスト削減と環境負荷低減に貢献しています。



100億達成